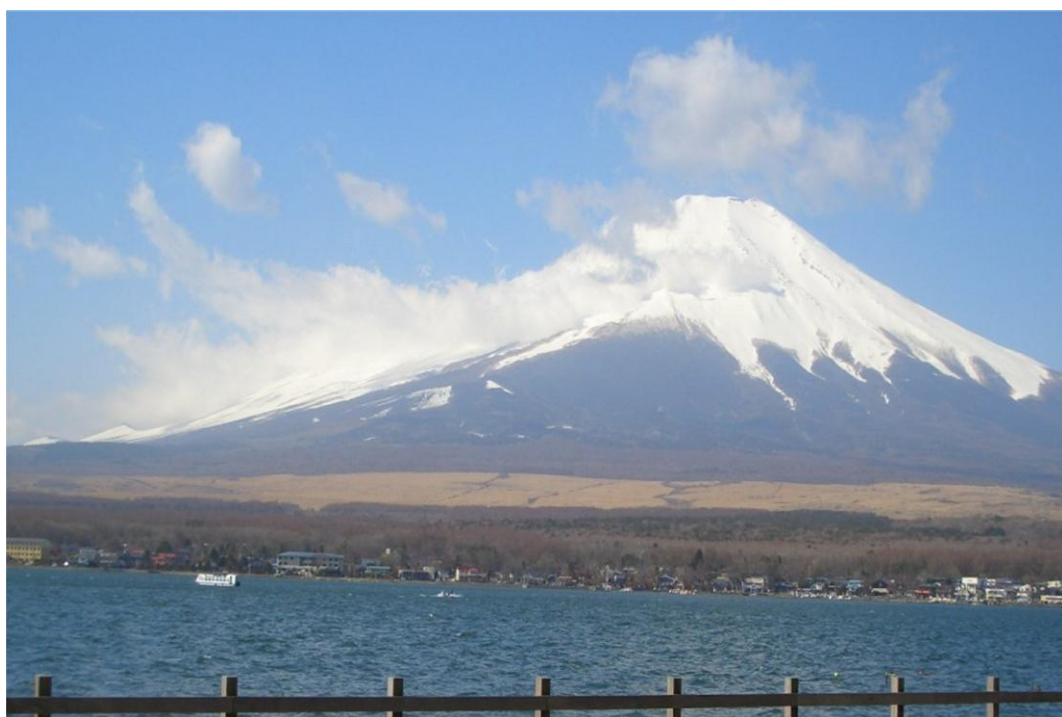


貧困の病が確実に根絶する

至近未来社会

(まやかし 100 年安心でなく 100 歳まで安心の社会 です)

(電子配布版)



大国主 みこと 著

貧困の病が確実に根絶する

至近未来社会

政権政策目次

[まえがき]	3
[0] 日本建国党とは？	
第1話 日本建国党は他の政党とは違うんです	3
第2話 日本建国党の経済運営は今とは違うんです	8
第3話 日本建国党の築く社会は他の社会とは違うんです	1 2
第4話 女も男も1回勝負する	1 6
第5話 至近未来社会の要約	2 1

***政権政策 第1段階 第1期目（最初の4年）

[1] 租税改革	2 4
[2] 財政改革	2 6
[3] 社会保障制度改革	3 4

まやかしの100年安心でなく100歳まで安心を実現

***政権政策 第1段階 第2期目（次の4年）

[4] 金融制度改革	3 8
[5] 統治機構改革（中央と地方の行政府改革）	4 3
[6] 経済運用と科学技術政策	5 4
[7] 教育制度改革	6 2

***政権政策 第2段階（政権獲得後 約18年）

[8] 金融制度改革の完成	6 7
---------------	-----

***政権政策 第3段階（政権獲得後 20～24年後）

[9] 統治機構の改革（立法府と司法府の改革）	7 6
[10] 至近未来の日本の国力	8 4
[11] 日本建国党の対外政策	9 2
[11-1] 東南ア通貨同盟が実現した社会	9 7
[12] 物価安定の具体策一例	1 0 3
[13] 政権政策実現の具体的な方法	1 3 1

[技術1] 通信セキュリティの構築	1 1 1
[技術2] 原発汚物の宇宙投棄・宵の明星さん御免なさい	1 1 5
[技術3] 大規模防災都市建設	1 2 1
[技術4] 電力の自給自足	1 2 8
[技術5] 政策効果予測システム	1 3 1

世界貢献目次

[1] 貧困の病を確実に根絶する	1 3 5
貧困の病の根絶にはどのような政策が必要かを述べる。	
1. 21世紀初頭の社会を俯瞰する	1 3 6
2. 過去、現在、至近未来の社会	1 3 7
3. 各社会の経済運営の違い	1 3 8
4. 工学的な経済運営の概要	1 4 0
[2] 地域通貨同盟と世界通貨連盟	1 4 1
弱肉強食の野生社会と決別する国際貿易体制を述べる	
1. 経済グローバル化の欠陥	1 4 1
2. 地域通貨同盟	1 4 2
3. 世界通貨連盟	1 4 8
[3] 世界政府構想	1 5 0
世界平和を確実に推進する新機軸の構想を述べる	
[4] 日本の国外経済進出	1 5 1
世界各国が希求する欲望物を常に供給し続ける	
[5] 原発汚物の処理	1 5 3
原発汚物の廃棄政策について述べる	
[6] 人類の人口問題	1 5 6
人類の人口爆発を如何に止めるか？	

=====

国家設計目次

[0] 国家設計について	1 5 7
2012年当時、ある政党の国家経営の未熟に慨嘆する	
[1] 日本建国党の結党	1 5 9
永續するだろう国家経営の未熟に発奮して結党する	
[2] 貧困を根絶した社会 その1	1 6 0
[3] 貧困を根絶した社会 その2	1 6 1
[4] 貧困を根絶した社会 その3	1 6 4
貧困を根絶する社会へ至る大雑把な政策を述べる	
[5] 日本の統治 その1	1 7 2
日本の大昔からの統治の姿を概観する	
[6] 日本の統治 その2	1 7 5
直接民主主義統治の必要性和その要件を述べる	
[7] 日本の統治 その3	1 7 8
日本の至近未来の外交方針を述べる	
[8] 国家設計の補足事項	1 8 0
[あとがき]	1 8 3
[9] 質疑応答	1 8 5

=====全頁 1 9 6

【まえがき】

本書は、それなりの毒を吹いています。
毒がお嫌いなら、お気に障るかと思念いたします。
毒にも真実があるとお考えなら、どうか本気の行動を!!

著者謹告

政権政策

2015. 大国主 みこと

【0】日本建国党とは？

貧困を根絶する社会を築く政党である。

第1話 日本建国党は他の政党とは違うんです

2015.02.23



日本建国党は、
戦争や犯罪など諸悪の根源である
貧困を根絶する社会を断固として築きます。

日本建国党が築く社会では、
税の公平性と単純性を踏みにじる
文明史上に類のない悪税・消費税をなくし、
企業の利益にも課税しません。

企業の社会における唯一の存在価値は、
人々を雇い、人々に欲望物を提供することです。
企業は税金を納めるための存在ではありません。



「そんなことができるかッ
大法螺を吹くなッ!？」
と目を吊り上げるでしょうが、それができるんです。
そこが他の政党とは違うんです。
マア騙さると思って最後まで見て下さい。

貧困は人類文明発祥と共に存在し、
今も拡大を続けています。

貧困は人間社会に蔓延する病です。



日本建国党は、

「貧困は病である」と認識したので
貧困の病の根治療法を見つけました。

病気がはやると、特効薬は何か？
副作用なく特効薬を服用させるには？
再発をさせない方法は？

と考えて現在の医療は治療します。

では貧困の病の特効薬は何でしょう
その特効薬は、国に借金する考えがなく、



貧困患者にお金をばら撒くことです。

ところが21世紀初頭の社会は、
常に予算不足だと云ってお金をばら撒きません。
常に予算不足だと云って「税金を筆り取る」
事ばかりを考え実行します。

でも米日遂にEUまでも中央銀行は、
借金せずにお金をばら撒いています。

なぜ政府は借金である国債を発行しないと、
お金がばら撒けないのですか？
皆さんはこれを不思議だなあ、変だなあ と
なぜ考えないのですか？

【国は借金してはいけない】

21世紀初頭の世界は、
「財政再建」「財政再建」と狂った様に叫び続けるだけで、
貧困の病が蔓延り続けても全く治療ができません。

では特効薬をばら撒くと副作用はないのでしょうか？
単にお金をばら撒くと副作用が生じます。
ハイパーインフレ、紙幣が紙くずになります。
この副作用は中学生でも知っている経済運営の経験則です。
貧困の病に苦しむ患者に
副作用なしに特効薬を服用させるには、どうすべきでしょう。

需給均衡（需要と供給が釣り合う）による

需要の成長計画を実行します。

需要とは皆さんが欲しいと思う欲望物です。

需給均衡の需要の成長計画を実行した結果、
あなたの欲しいものは満たされ、
貧困患者だけでなく **あなたの富**が、
毎年着実に増えます。

政府は借金の自縛がないので、貧困に苦しむ患者には、
無償電子クーポン券を配ります。
餓死を防ぐ食糧券は必ず配ります。
住居券、医療／介護、保育／教育、通信交通など、
必要な券を配り貧困患者を根絶させます。

貧困患者を再発させない方法は、
[直接民主主義統治]へ最終的に移行します。

間接民主主義では、主権在民と煽てられていますが、
「利権集団の 利権集団による 利権集団のための政治」です。
要するに利権代表制議会主義です。

法による統治、多数決原理、三権分立が
社会秩序維持の根幹です。

立法を司る数百人が、
国民の富の収奪（税を欲しいままに奪取る）や、
生命の与奪（戦争を始める決定）を行い、
万能である法の力を行使しています。

立法を司る数百人は、
その大多数が昼寝も自由にできる多数決表明要員に過ぎず、

ホンの一握りが利権集団と結託し、
国を支配しています。

米国は大統領選であれ、議員選挙であれ、
献金を自由に受け入れ、当選の暁は、
献金者に有利な立法を公然と成立させます。
米国のロビー活動などは正にその典型です。

日本もヒショヒショ行っており、
お隣の中国は公然でもヒショヒショでもなく、
日常茶飯事で行っています。
これは中国の統治者が言っているなので、間違いありません。

21世紀初頭は米国、日本に限らず、
全ての国が**大なり大なり同じ状況**です。
今の統治のままで「やめろ」と説得するのは、
シスターに充分節約した布切れをまとい、
「サンバを踊れ」と説得するより格段に難しいですねえ。

現状の八卦論争による経済運営でなく、
需給均衡による需要の成長計画は、
2番ではよろしくないスパコンを活用し、
(十数年後には量子コンピュータ)
工学的な手法により経済運営します。
当然、計画の立案もスパコンが支援します。
直接民主主義統治によって国民が決めた
需要の優先順位に基づく工学的な経済運営が、
利権集団や、一握りの立法を司る者に捻じ曲げられては、
貧困の病の治療はできません。
いわば専門医に素人が、アアーセイ、コォーセイ
と指図するようなものです。
これではとても貧困の病は治療ができず、
地球上で太陽が東から昇るほど確実に
貧困の病は再発します。
だから「直接民主主義統治」が必要です。

需給均衡による需要の成長計画とは、
常に需要を国の供給力の限度まで満たし、
好景気を持続させても、物価上昇させず、
失業もなく**【あなたの富】**を着実にそして確実に増やします。
八卦論争の経済運営しか知らない方は、
またまた「アリエヘン」と怒り狂うでしょう。

現状のGDP成長至上主義は、
【国の富】を増やしますが、必ずしも**【あなたの富】**は増えず、
成長に伴う物価上昇と富の偏在が、
貧困患者を益々重症化させると共に、
とめどなく**貧困の病を拡大**させます。

日本建国党が政権を獲得すると、租税改革を第一に実行し、

売上税（最終消費者だけに課税）と、

物品税（庫出し時に特定品に課税）と、

個人税（累進所得、固定資産、遺産相続）とし、

売上税と物品税は物価安定のために用い、

個人税は貧富の格差是正のために用います。

借金の自縛はないが、**税金のない社会ではありません。**

予算編成のため筆り取る税金ではありません。

強欲は排除しますが、人々の欲望は人間活力の源泉です。

強欲でない欲望を持って努力する人々は報われますが、

就労対象者のうち健康支障者を除き、

朝寝朝酒朝湯の小原庄助さんは、許さない社会です。

さて、ヤマト政権以来の日本は、次の政権が歴史を刻みます。

天皇政権：以後永続し、日本文化の神髄を築く。

幕府政権：殊に徳川260年、平和を保ち、自給自足を行い、
今や最も必要な資源循環社会であった。

明治政権：日本民族300万人の血を供え、
植民地支配を壊し、世界史を塗り替えた。

戦後政権：70年、廃墟から立ち上がり、平和を保ったが、
殆んど属国状態である。

建国政権：貧困の病を根絶させ、世界に範を示す至近未来の政権
です。当然属国状態はあり得ず、覇権は求めず、
世界へ地動説社会の伝道師となり、
再び平和的に世界史を塗り替える日本に蘇ります。

(地動説社会とは、日本建国党が築く社会の名称です)

前3つの政権は、権力闘争により政権が変わり、

戦後政権は、日本歴史上の屈辱の中で生まれた政権です。

4つの政変に日本の庶民は一切関与せず、

日本の庶民は、政変に行動した経験が皆無です。

この点は欧州の庶民とは異なります。

至近未来の建国政権は、あなたが熱い志で行動しますと、

日本史上初の新体制政変となります!!

建国政権は**日本建国党員として立候補**し、

皆様が**投票で当選させると誕生**します。

日本建国党の党員となり、

国政参加への道(選挙運動、資金)を学んで下さい。

=====



日本建国党は、
貧困は人間社会に蔓延る病であると認識した結果、
その根治療法を見つけました。
病に苦しむ人々にお金をばら撒く、
これに勝る特効薬はありません。
でも無暗矢鱈にばら撒くとハイパーインフレとなり、
全ての国民が貧困の病に感染し、
いわゆる感染症のパンデミックに陥ります。

副作用なく特効薬を服用するには、
需給均衡による需要の成長計画を実行します。
21世紀初頭 世界の経済運営は、
政府(国)は借金するナと自縛して
お金をばら撒きません。
貧困の病に苦しむ人々は放置されるだけでなく、
公平性と単純性を踏みにじる
文明史上に類のない悪税・消費税（付加価値税）が、
広がり、貧困患者は塗炭の苦しみに喘いでいます。

また強欲の自由が許される今の企業は、
儲けんがために需要を掘り起し、
人々に欲望物を押し付け、資源を浪費させており、
国もそれが経済成長だと、大いに歓迎する始末です。

加えて21世紀初頭の世界は、
当たるも八卦、当たらぬも八卦の
八卦論争による経済運営が行われ、
当たらずを常としています。

日本建国党の経済運営は、**企業が望む需要ではなく、**
国民が望む欲望物に優先順位をつけた
需要の成長計画を需給均衡のもとに実行します。

国は断然一番であるスパコンのシステムを保有し、
（十数年後には量子コンピュータ）
業界業種（可能な限り細分した）毎に、
**企業の供給力は、スパコンの自動送受信により、
報告を受け把握**します。

最終消費者（国民）は、
スパコンから企業経由で電子クーポン券を受取り、
欲望物を購入します。
現金でも欲望物を購入できますが、
この時は**売価に売上税が加算**されます。
これなら祇園の舞妓さんに、
紙幣をばら撒きたいお金持ち以外の大多数は、
電子クーポン券を受取り、欲望物を購入します。
故にスパコンは需要と供給のデータを保有します。
需給均衡の計算はスパコンが大得意です。

技術的に過ぎますから詳しく述べませんが、
企業はいわば受注生産を行うと同等であり、
経済的な無駄を生じませんし、在庫調整などと称する
嫌景気（不景気）は一切発生せず、常に需給均衡による



物価安定と好景気が持続します。

物価を常に監視し、
需要が多くなり過ぎ物価高となりそうな時は、
クーポン券にも**売上税を課し需要を抑えます**。
（消費税が上がると需要が減るのは経験則です）

逆に国民に購買力（お金がない）がなく、
需要が落ち込み、嫌景気になる恐れがある時は、
国は借金の自縛がありませんから
供給力の限度まで購買力を補い嫌景気を未然に防ぎます。
従って常に好景気が持続し、失業はありません。



物価を常に監視し、売上税（輸入品は物品税）を
柔軟且つ即時に増減させ、
物価を $\pm 1\%$ の許容範囲に制御します。

勿論、貧困の病に苦しむ人々には、
常に**無償電子クーポン券**を市区町村から配ります。

日本建国党は、
このような工学的手法により経済運営を行います。
21世紀における

**貧困の病の治療は、医学でも経済学でもなく、
コンピュータ技術が行います。**

経済運営システムの製作は、
コンピュータ将棋の製作より幾分難しいでしょう。
宇宙の始まりや、宇宙の終わりまでも、
コンピュータシミュレーションできるこの時代に、
工学的な経済運営ができないのは、道具がないのではなく、
知恵がないのであり、**知恵が自給自足できないなら**、
日本建国党は、**断固たる決意で世界の知性を結集**します。

ここで**国に借金**の考えがない、
日本建国党の国家設計の根幹を明確にします。
江戸時代の通貨は、大小判や小粒銀の金や銀を用い、
通貨の価値を保証していました。
ホンの数十年前までは、**国際通貨米ドル札も金塊と交換でき、
通貨の価値は金本位制により保証**しました

さて今はどうでしょう。
大多数の国の通貨は紙幣であって、
金や銀と交換できません。
今はいつでも望むときに、欲望物と交換できることで
通貨の価値を維持しています。
今や欲望物本位制の時代です。
人々はこの現実を無視しています。

紙幣が金や銀と交換できた時代には、
紙幣を沢山印刷すると金や銀が不足しました。
そこで借金は返却するものとする人々が古くから持つ
道徳観に頼り、金や銀の不足を防ぎました。
金本位制の時代には、人間の素晴らしい知恵でした。

ところが、金本位制は消滅した今も、
国の借金は返済する財政再建に執着し、**国は借金してはいけない
との考えは、何らの合理的な根拠はなく、**

単なる **歴史上の習慣** に過ぎません。

**政府は常に借金の自縛を課しながら、
日銀には借金の考えがありません。**
これは不思議の極みで根拠のない証明です。

「おい熊と八、遊んでばかりいねえで金儲けしろ」

と 隠居が熊さん、八ちゃんに云う。

「何かうまい金儲けの方法あるんで？ ご隠居」と 熊が答える。

隠居は1貫100円の寿司を花見の場所で売れと知恵を授ける。

熊と八は寿司の入った桶を担ぎ勇躍出かける。

「おい八、おらあ100円持っとる一貫売ってくんねえか」

「あいよ」八が云う。八が100円受取る。

「熊よ、俺にも売ってくんナ」

「いいともさ」熊が云う。

落語の結末は売る前に寿司はなくなる。

だがここに通貨の本質があります。

熊と八が就労(生産)せず供給が途絶え、重大な欠陥を生じた。

熊が100円を預金すると熊と八は、欲望物を入手できない。

円貨100円は増減しないが、熊と八は欲望物が入手できた。

通貨は預金されず循環すると、欲望物が充分に入手できる。

**今や日米、EUの中央銀行が、投機や預金を防ぎ、
循環させるべき通貨の本質を無視してバラ撒く通貨は、**

**近未来の医療技術を所有する日本建国党には、
海中に通貨をばら撒いている** としか見えず、

世界の経済運営は

解体新書以前の**竹庵先生の医術だと痛感**します。

さらに日本では、デフレ脱却のため、
インフレマインドに期待して、2%の物価上昇を目指すなどを



処方するに至っては、 最早理解不能。

アマゾン奥地の未開文明の部族が頼る

呪術師の医術以外の何物でもなく、

日本建国党の医療チームを早く差し向けたい。

21世紀初頭・世界の政経体制は、
かかる**未開文明の医術**しか所有しません。

皆さんはトラック一杯に積んだ理由をつけて

税金を半取りられ、

もう直ぐに痩せ細ってガン患者となるは、



犬が東向きや尾ッポは西向くほどに
議論の余地なく確実です。



手遅れになる前に日本建国党の
近未来の医療チームを早く差し向けるため、

**日本建国党の党員となり、
国政参加への道（選挙運動、資金）**を学んで下さい。

皆さんの至近未来に確実にやって来る
悲惨な貧困の病を防ぐには、

日本建国党の政権「この道しかありません」

=====
第3話 日本建国党の築く社会は他の社会とは違うんです

2015.03.06

日本建国党は、

- * **国に借金の考えがない**
 - * **需給均衡による需要の成長計画を実行する**
 - * **直接民主主義統治へ最終的に移行する**
- を実現し、**貧困の病がない社会**を築きます。

この社会を **地動説社会** と名付けます。

【需要の成長計画】 など**国の計画**と聞くと、
あの共産主義社会の計画経済を思い起こし、
人々は**共産主義社会かもと危惧**します。
裕福な人々は特にね。ですが日本建国党が築く
【地動説社会】 と **【共産主義社会】** とは、

人間と猿ほどの違いがある とまず申し上げたい。

万一にも万能の法を支配する者達が、
直接民主主義統治への移行を阻んだ場合には、

類人猿と猿ほどの違い になるでしょう。

共産主義国家と云えば、
無愛想と人々の行列を思い起こし、
統治は独裁、欲望物の供給は国営企業が担い、
需要は企業が欲するものを**政治力で決める**。
また何より恐ろしい**【自由がない】**
悪夢の社会であった、と歴史が教えています。

なお**政治力とは**、ある日忽然、



道路ができ、



新幹線が生まれる**摩訶不思議な力**です。

今では数多の国家群が、歴史の彼方へ消えましたが、
中国だけは上半身が依然として、共産主義社会を目指し、
下半身は「黒猫も白猫も鼠を捕る猫は良い猫だ」の



鄧小平氏の言葉に従い



自由主義経済を目指す半獣となって残っています。

2 1 世紀初頭の**【間接民主主義と自由主義経済社会】**

これを **天動説社会** と命名します。

貨幣の実態は欲望物本位制であり、
金本位制消失の今も**【国は借金してはいけない】** との
歴史上の習慣を頑固に捨てず、頑迷固陋に

天動説を信じた社会と類似するための命名です。

さて天動説社会は、**法治、多数決原理、三権分立**が、
社会秩序維持の根幹です。

日本建国党が築く地動説社会も、
この**社会秩序維持の根幹**は**何ら変わりません**。

ただ天動説社会と共産主義社会は、
統治と経済運営が大幅に異なる如く、
天動説社会と地動説社会も
統治と経済運営は大幅に異なります。

統治に関する比較の概略は下記の通りです

統治	至近未来の地動説社会	21世紀初頭の天動説社会
天皇制	存続	廃止を唱える政党もある
統治者の呼称	国務総理（対外では首相） 全有権者の投票により就任	内閣総理大臣（対外では首相） 衆参議員の投票により就任
立法権者	抽選し就任した全有権者の 1割が法案を採決	投票で就任した衆参議員 数百名が法案を採決
法案の審議者	抽選し就任の国民官約百名 国民官は法案の議決権なし	投票で就任の衆参議員数百名 衆参議員は法案の議決権あり
議員	衆参と地方議員は全て廃止	存続
地方自治	首長は選挙、知事は公募 県庁は中央省庁出先組織へ	知事、首長は投票により就任 *首長とは市区町村の長
政党活動	自由	自由

経済運営に関する比較の概略は下記の通りです

経済運営	至近未来の地動説社会	21世紀初頭の天動説社会
経済運営手法	スパコンによる工学的手法	当らずを常とする八卦論争
需要	国民が欲望物の優先順位決定	あの政治力が大いに働く
供給	常に供給力の限度まで稼働	常に過不足が生じる景気循環
購買力	必要時に即応して国が補填	常に海中へばら撒く如し
購買力の制約	常に需給均衡が補填の限度	借金の自縛により常に不足
*供給の制約	エネルギーと資源、 熟練労働力	左記に同じ *項は後に詳述
*供給の主体	民間企業、インフラ企業	民間企業(国営企業概ねなし)
*物価安定	売上税、物品税を用い 永続的安定	経済成長と物価上昇は 表裏一体
税の種類	売上税、物品税、個人税、 企業利益の課税や消費税なし	複雑怪奇、常に税の罅取り 利権集団が跳梁跋扈
自由の制約	強欲の自由は制度的に制限	強欲の自由も認めている

直接民主主義統治への移行を拒んだ時は、
国に借金の自縛がない社会ですから、
天動説社会よりも遥かに大量のシロアリが発生し、
夜の明けない闇夜が続くでしょう

地動説社会では、**需要、供給、購買力を制御**し、
八卦論争や屁理屈を捏ねる余地のない
経済運営の経験則に基づき、**好景気を持続させ**、
しかも**物価は永続的に安定**させます。

ここで **貧困の病**が
いかに恐ろしい病であるかの一端を述べます。

家畜は口蹄疫であれ、鳥インフルであれ、
病が蔓延すると哀れにもト殺されますが、

人間社会に貧困の病が蔓延すると、
貧困患者はト殺されませんが、**統治者がト殺されます**。
近くは**アラブの春**、古くは**フランス革命**がありました。

貧困の病が蔓延すると、昔はカストロ、
ゲバラに続く共産主義戦士を輩出しましたが、
今は欧米の失業した重篤な貧困患者は、



アルカイダや「**イスラム国**」戦士となり、
世界は9. 11の再来に震え慄きます。



日本では、ブラック企業やタコ部屋、
逆タコ部屋の追出し部屋が繁盛しています。

地球生命は誕生以来、個体維持と種族保存を、
DNAに刻み、DNAに支配され生命は存続します。
これは自然界が定めた**不変の原理**です。
人類もこの原理には逆らえません。

世の人々は、
個体維持と種族保存の遍く充足する社会を求め、
専制王政、王政貴族制、共和制など、統治変革を
実現しましたが、原理に逆行する独裁統治も生れました。

統治者は統治の変革を恐れ、
又は自からの権力欲から他国へ侵略して征服し、
奴隷化、植民地化し富を収奪する**闘争の歴史**を刻みました。

さすがに21世紀初頭の人々は、
戦争は個体維持と種族保存に絶大な致命傷を与える
と認識した段階にありますが、

闘争は各地に依然として残っています。

人間社会は、今この時点も人々が強欲を漲らせ、
野生動物さえも驚く、**激しい生存競争**を行っており、
野生動物さながらの縄張り争いが其処彼処にあります。

更に貧困の病が極みに達し、社会の安泰が維持できず、
統治の変革を恐れるあまり、
我が国及び他への侵略を虎視眈々と狙う **近隣が**
今も複数存在します。
この様に貧困の病は甚だ、大変、極めて、
物凄くオドロ怖い病です。

日本建国党は、
この**オドロしい貧困の病**を根絶させる
近未来の医療技術を実践する方を求めます。

日本建国党の党员となり、

国政参加への道（選挙運動、資金）を学んで下さい。

=====

第4話 女も男も1回勝負する

2015. 03. 15

ある仲の良い二人の議員が、
議員の通用門へ向かいながら小声で話しています。
A議員「今度はどこの党から立候補するか



考えにやあならん」

B議員「左様、猿は木から落ちても猿だが、



議員は選挙に落ちるとただの人なるなあ」

全くの小話になるB議員の有名な受け答えです。

日本建国党员の国政選挙の立候補者は、
元々ただの人を想定していますので、
心配ごとは選挙資金だけとなります。

国政選挙の立候補は、**供託金 300万円**が、



まず絶対に必要です。

他に選挙カーレンタル費用、選挙用ビラ、
ポスター、看板など諸々の費用が必要です。

供託金は立候補した当該選挙区で
供託金没収点を超える **投票数**を獲得すると



没収を免れる得票を!!

返却されますし、

諸々の費用の選挙公費負担が得られます。
既存政党立候補者の様な資金に恵まれませんから、

当選の可能性を事前に知る

まかり間違っても **供託金没収を免れる**
方策を知ることが選挙では最重要です。

参考までに **供託金没収点** (2015.07 現在) は、
衆議院小選挙区は、**有効投票総数の1割**
参議院小選挙区は、**有効投票総数÷議員定数÷8** です。
東京選挙区：約 600 万票 ÷ 5 ÷ 8 = 15 万票
大阪選挙区：約 400 万票 ÷ 4 ÷ 8 = 13 万票

供託金没収点を超える得票を前提にしても戻らない純出費は、
日本建国党員らしく最低限に抑える工夫をします。
仮に戻らない純出費が 300 万円としましょう。
既成政党の立候補者にはあり得ない費用ですが、
でも考えて下さい、男性もですが特に女性は、



当選すると 国会議員の

年収は 2200 万円になります。

年収 2200 万円を稼げる職場が、そこらへんに転がっていますか？

純出費 300 万円のリスク覚悟で、

女も男も 1 回勝負する 値打がありませんか？

だけど昼寝しては勝負にはなりません。

イチかバチかのバクチも絶対に薦めません。

選挙は受験と同様に日頃の努力、**常日頃の活動**が重要です。

まず **日常活動に 100 万円を投下**し、**当選の手応え**や、
まかり間違っても、**供託金没収を免れる**手応えを掴みます。

追込みの **選挙期間は 200 万円を投下**し、

合計 300 万円の純出費とします。

選挙のプロは、この金額を聞くと大笑いでしょう。
日本建国党員は、300 万円なら捻出できる庶民が、
先ずは国政に参加して欲しいんです。

女性なら人前で話す**井戸端会議のノリ**
大阪のオバチャンのノリで良いんです。
男性なら趣味に興じる時間とお金の投じ先を変え、
あなたの子供や孫のため**悲惨な未来を防ぐ**、



国政参加への道に投げ下さい。
あなたにも花を咲かせます。
なので、**1回勝負する** 価値は充分にあり、
加えて、**マッコト世のため人のため**の、
国政を担って頂きます。
何とか二人の議員が誕生すると、日本建国党の
全国組織を立ち上げる**秘策**があります。



【腹案とか秘策】と聞けば、
元宇宙人総理の言葉を思い出す方もおられ、
信用できないマユツバの代名詞ですが、
「トラスト・ミー」と申し上げたい。
あっと、これも余計に信用できない言葉でしたね！！
「トラスト・ミー」は。



日本建国党は
近未来の医療技術を所有しますから
弱小政党が苦心惨憺する全国組織とは、
一味も二味も違い、特許出願したいのですが、
残念にもその対象になりません。

この秘策によって
日本建国党は、**必ず政権政党**になります。
日本建国党が政権を獲得すると、
単なる政権の交代ではありません。
幕府から明治の如く**社会を変える政変**です。



日本史上初の**庶民**による政変であり、
且つ、**世界史上初の無血の政変**です。
教育水準や品性を誇る日本人には、
必ず成し遂げられると確信します。

当選の暁、年収 2 2 0 0 万円はあなたの生活費ですが、
文書通信交通費月額 1 0 0 万円は、
銀座バーの飲み代、親族からの贈答品購入等々、
既成政治家が平然と行う支出はやめて頂きたい。
この月額 1 0 0 万円は、**政策研究とその実現**に役立てます。

日本建国党の**日常活動や選挙運動**は、
数多の政党が著名人を担ぎ出し、
お題目を唱えさせる選挙運動とは、
根本的に異なります。

そもそも他の政党には綱領はありますが、
綱領とは社是と同じで、企業の従業員でも社是を
毎朝に唱和させられるとウンザリします。
古色蒼然とした綱領を掲げる政党や、
薄っぺらな紙切れの綱領を掲げる政党は、数多存在しますが、
企業が真に必要なものは、実現可能な具体的事業計画です。
事業計画と同様に**真っ当な政党に必要なもの**は、
国家設計であり、**政権政策**であり、
未来の世界社会を展望する**世界戦略**です。

今は弱小政党ですらありませんが、
それでも事業計画（概要ですが）を所有するのは、
日本建国党しかありません。
ジックリ他の政党と比較して下さい。
日本建国党が政治集団となり得ると、
[社会工学設計習練所]を設立します。



ここで政権政策に 磨きをかけ、
素人集団が国政を担う、**過去の愚**を繰り返さないよう、
真っ当な政党集団として切磋琢磨して頂きます。

この習練所には 3 つの目標があります。
その 1 つは、[工学的手法による経済運営] の、
スパコンソフトを開発する中核拠点とします。

その 2 つは、この政権政策は工学設計で言えば、
概略設計に相当し、実現には詳細設計が必要です。
政権政策を具現化する**詳細設計の拠点**とします。

専門家のお知恵拝借に反対はしませんし、
専門家個人には敬意を払いますが、専門家が多数集まると、
庶民感覚が抜け落ちる常日頃の習性には、
充分な注意が必要です。

その3つは、直接民主主義統治への移行に備え、
統治の要となる**国務官を習練所で鍛え**ます。
国務官とは現省庁の大臣に相当しますので、
担当政策に精通する他に、国政全般を統括できる
国務総理と同等の国家統治能力を養成します。

習練所について詳しく述べませんが、
この設立は庶民である皆様が国政参加しても、
素人集団が国政を担う愚を繰り返しません。
日本建国党の議員は、最終的に直接民主主義へ移行させ、
政治を家業とはしないでしょう。
(これを私は風になって眺めます)

地盤、看板、カバンは既成政党の話です。
人前で喋れて日常活動の努力を惜しまないなら、
日本建国党員には、国政参加の道が開いています。
当選すると**年収2200万円**が待っています。
日常の努力が重要なのは受験と同じですが、
有名校に合格して得る将来年収より即効的で確実です。
純出費300万円は大金ですが、
取り敢えずこの資金が用意できるなら、
女も男も1回勝負しましょう。



人前で喋るのが苦手でない**オバチャン**

趣味だけに時間を潰す**オッチャン**



就活が思い通りでなかった**ヤングさん**
25歳超える時点の**衆議員を狙い**、
もう一度受験する積りで日常活動行い、



お金も貯めましょう。

地盤、看板、カバンは不要です。
日本建国党員は、**普通の人**に国政参加を求めます。

日本建国党の党員となり、
国政参加への道（選挙運動、資金）を学んで下さい。

第5話 至近未来社会の要約

2014. 12. 03

一部修正 2015. 03. 28

日本建国党が築く至近未来社会を地動説社会と呼称する。

地動説社会とは、貧困の病を根絶した社会である。

貧困は有史以来存在し続け、21世紀初頭の今も拡大を続けている。

もはや**貧困は人間社会に蔓延る病**である。

医学は多くの病の根治療法を見つけ、多くの病を根治させ絶滅させた。

だが貧困の病は今も蔓延り続ける。

これは「**貧困は病である**」と今も人々が、**認識していない**ためである。

日本建国党は、貧困が人間社会に蔓延る病であると認識したが故に、
イト単純な根治療法を見出し、貧困の病を根治し絶滅できるのである。

日本建国党は、「貧困は人間社会に蔓延る病である」と認識した結果、

貧困の病を根治する特効薬は何か？

その特効薬を如何に副作用なく服用すべきか？

貧困の病を永続的に再発させない方法は？

現代医学常道の診断法により、日本建国党は根治療法を発見した。

そして発見した根治療法とは、

特効薬は、「国家に借金の考えがない」

服用方法は、「需給均衡による需要の成長計画」

再発の防止は、「直接民主主義統治」

この根治療法により、議論の余地なく確実に**貧困の病が根絶**できる。

1. 国家に借金の考えがない

21世紀初頭の国家は、ひたすら財政再建に拘り国の借金を嫌う。

国は通貨コインを借金なしに入手できるが、紙幣は借金して入手する。

米日遂に欧州まで中央銀行は借金せずに通貨を撒き散らす、

国は借金しないと通貨を撒き散らせない。

なぜ？？？ この理由をお教えしましょう。

中央銀行は、紙幣を印刷する輪転機を所有し、

政府は、輪転機を所有しない。ただこれだけの簡単な理由である。

国が借金して紙幣を入手する合理的理由を教えてください。

合理的な理由を考えることができますか？

できないでしょう。当然である。合理的な理由は全くないのだから。

単に**歴史上の習慣に過ぎない**。ただそれだけである。

昔の紙幣は金や銀と交換できた。

米ドルも金と交換でき、金本位制の時代が続いた。

この時代には、紙幣を多く印刷し過ぎると金や銀が不足した。

これを防ぐため、借金は返済するものとする古来からの道徳観により、紙幣の発行を抑制する人間の知恵が働いた。

各国の紙幣は、**金本位制が消滅**し、今や紙幣は、いつでも自由に欲しい物と交換できる**欲望物本位制**でその価値を維持する。

国が借金して紙幣を入手する考えは、**歴史上の習慣**に過ぎず、

この考えは、あの頑迷固陋な天動説時代を彷彿させる。

今や正に天動説社会が、全盛を極めているのである。

国に借金の考えがなく、貧困の病に苦しむ人々に、

充分な**通貨を服用**させるなら、直感的に考えて**貧困の病は根治**する。だがそれ程単純でないのがお金の振舞である。

しかし**貧困の病の根絶に高邁な理論は全く必要がない**。

需要と供給と購買力（人々が持つお金の量）について、万人が知るお金の振舞に関する経験則に基づき、経済運用するだけでよい。

人々の欲望には限りがない。ごく普通の人々は、お金を貯めたがる。

多くの人々は、旨いものを食べたい、良い衣服を着たい（ブランド品、宝飾品含め）、豪華な邸宅や調度品に囲まれ住みたい。

この他に、種族保存のDNAが過剰に働き、数多の異性を求める。

これは、洋の古今東西を問わず変わらない人間の営みである。

さて、人々の物質的欲望を十分に満たす、経済運営から眺めると、

- 1) 常に欲しい物を買いたいと思う（**需要**）
- 2) 常にその欲しい物がある（**供給**）
- 3) 常にその欲しい物を入手するお金を持っている（**購買力**）
- 4) 常にお金で欲しい物を入手し、お金を貯めて滞留させない。

天動説社会の欠陥は、購買力が一部の者に集中し、常に大多数の者は購買力が不足する。更にお金を充分持つ者は、**強欲を突っ張らせる**。

それでも強欲が、大手を振ってのし歩くを許している。

資本主義の勃興期は、**労働詐取階級が強欲の代表**であり、

今は**財金詐取階級も代表に名を連ねる**。

現存するブラック企業は、労働詐取階級の強欲を今に残すが、

経済グローバル化とやらの、野生動物社会の過酷な生存競争に生き残る悪知恵の所産でもある。

地動説社会は、需要の成長計画に基づき、国が借金の自縛なく
需給均衡のもと不足する購買力を補填し、貧困の病を治療する。
且つ物価の持続的安定のもと、需要の成長計画が着実に人々の
物質的欲望を満たし、貧富の格差を著しく縮小させる。

人の欲望は人間活力の源泉である。

日本建国党政権は、可能な限り人の欲望を満たし、人の蓄えたがる
欲望も満たすが、強欲は排除し、努力する者が報われる社会を築く。
この様に配慮し、[1] から [13] の改革を実施する。

2. 直接民主主義

地動説社会でも法治と多数決原理は、社会秩序を維持する根幹である。
立法権を所有する者が、社会の最高特権階級である。
天動説社会の如く、僅か数百人に最高特権階級を委ねたのでは、強欲を
欲しい儘にする者が後を絶たない。その実態は常に知る通りである。

国に借金の自縛がない地動説社会では、

数百人に最高特権を許すと、**天動説社会より更に悪い社会**となる。
これを防ぐため、**統治機構の改革は避けて通ることはできない。**

貧困が人間社会に蔓延る病と認識し、現代医療診断の常套手段に従った。

貧困の病の特効薬は何か？ (国に借金の考えがない)

特効薬を副作用なく服用するには？ (需給均衡による需要の成長計画)

再発を防ぐには？ (直接民主主義統治)

医療診断の常套手段に従い、**貧困の病の根治療法を見つけた。**

未だ貧困を病と認識しない21世紀初頭の人々には、

貧困の病の根治療法を知り得ず、未開部族がしばしば頼る

呪術師の如き未開文明の医術を施す。未開文明の医術こそ、

世界の人々が貧困の病に苦しむ原因であり、現状なのである。

さて、ここまでの日本建国党の考えをお読み頂いた皆様が、
半信半疑なら上首尾であると考えます。

「タァーケ者の寝言」と即断する御仁も多いと推断します。

即断の御仁は、頑迷固陋な天動説にドブプリ浸かる信者と拝察します。

来る2014年12月14日衆議院選挙に確たる国家設計もなく、
薄っぺらな紙切れを配り、お題目だけ声高かに唱える与野党の面々が、

日本を変革できると、ドブプリ信者様は本気でお考えですか？

日本建国党が築く社会が「タァーケ者の寝言」なら、彼の面々は、

「昼間にも寝言」を喋っていると、お見受けせざるを得ない。

=====

[あとかき]

質問事項は、www.m-maison.com 左記から「連絡先」をクリックしてお送り下さい。遅れるかも知れませんが、お返事は必ず致します。

ハッキリ申し上げますと、

貧困の病を蔓延させ続ける天動説社会にドップリ浸っている方には、日本建国党が築く、貧困の病を根絶する地動説社会を信じるのは、ナカナカ困難でしょう。

これは、天動説を信じる社会では、地動説を受入れなかった歴史上の故事来歴からも当然と思っています。

さて、歴史は学ぶものであって反省するものではありません。

反省しても歴史は変えられません。

そして歴史学とは、歴史的文献や物品を分析し、歴史上の事実らしい事柄を明らかにする学問ですが、文献は歴史家の著作によるものが大変多い点に注意する必要があります。

歴史家とは、歴史学に関係なく歴史を解釈し、評価する者です。

歴史家には、時の権力に都合がよく解釈し、評価をする者と

それに反する解釈し、評価をする者が常に存在します。

時代や国によっては、歴史学は存在せず、歴史家だけが存在します。

その歴史家が如何に評価しても、近未来からやって来た時間旅行者は、

21世紀初頭は何とまあ、未開文明の社会であったと知るでしょう。

それは丁度、21世紀初頭の医師が、アマゾン奥地の部族を訪れ、

呪術師の医術を眺める如きでしょう。

共産主義社会は云うに及ばず近未来では、21世紀初頭に隆盛を極めた政経体制（天動説社会）も、歴史上で語られる社会になります。

何故なら、18世紀は人間の腕力を機械化した産業革命でしたが、

21世紀は人間の知力を機械化する第2次産業革命の時代です。

歴史に学べば人間社会は、常に科学技術と共に変遷して来ました。

従って第2次産業革命は、必然的に人間社会を変遷させます。

人々の意志と知恵が働くと、当然実現できる経済運営システムや

政策効果予測システムは、社会変遷の原動力となり得ます。

そして変遷させる社会は、人類積年の病が根絶した社会の実現です。

この電子配付版は、第1話～第5話までの記載ですが、1と2頁の目次全て記載する至近未来社会をお読み頂くと、日本国至近未来の姿を決定づける中核は、金融制度改革だにご理解頂ける筈です。

借金の自縛がない資金供給、需給均衡による永続的物価安定を担保する
売上税、物品税の柔軟且つ即応の税率変更、通貨の滞留防止など
全ては金融制度が具体的実施を担っています。
更に利息の類を禁じ、財金詐欺階級を撲滅します。

これを人体に譬えると、国家特別機関の３銀行は心臓、金融機関は血液に
相当する通貨を人体の隅々へ循環させる血管の役割を担います。
勿論、頭脳は立法権者を中核とする中央行政府、地方行政府は人体の感覚
を脳へ伝える神経組織です。司法府は人体の有害物排除や、できそこ
間違いの細胞駆除または修復機能を司る人体の免疫システムです。
これら統治機構には、利権集団と癒着する強欲阻止の立法権者制度、
シロアリを退治する予算執行監視制度を保有します。

国民は、「借りたものは返す、働かざる就労対象者は食うべからず、
強欲の抑制」を３大経済道徳、モラルとして受け入れます。
国は「奴隷の国に落ちぶれないよう自給自足の促進」を国の経済道徳とし、
特に食料、水、エネルギーの自給自足は、国の存続をかけて促進します。

今の脳科学は頭脳の意味決定をどうするのか、明確にしていますが、
２１世紀初頭の国家の意味決定は、群盲象を撫でる如き部分的知識や
八卦論争、時には泥縄政策によるものであって、近未来国家の意志決定
と大幅に異なります。
近未来国家の意思は、国家設計主旨を逸脱しないのは当然、熟練した設計
技術者と同様に製造方法や販売方法、使用時の保守方法、操作し易さや
品質保証、耐久性試験など等の総合設計を行う如く、
[社会の工学設計習練所] から巣立った Nation Design Engineer が、
光スパコン又は量子コンピュータのハードと人工知能を駆使して、
国家設計の細部に至るまでシミュレーションした結果を政府が公表し、
立法権者や国民が選択して決定します。

また地球生命体では、世界秩序執行国会議が頭脳の役割を果たし、
地域通貨同盟、世界通貨連盟が心臓の役割を果たします。
免疫システムは世界裁判所が担い、世界治安部隊はマクロファージや
NK細胞の役割を担います。

以上のこれらは、日本建国党が近未来、２１世紀末までに実現したい
国家社会像、世界社会像を比喩的に示した究極の姿です。

=====

【 9 】 質 疑 応 答

2014. 01. 08 ～ 2015. 09. 24

07. 世界では、[借金のお考えがない国] になりそうなのはどこかのお？

A. 時間差はあっても、世界の大多数の国が地動説社会へ向います。

地域通貨同盟と世界通貨連盟の創設は、その糸口の通過点となるでしょ。
そして先陣を切る好位置の国は、欧州諸国と日本です。

日本の決断は、T o o l i t t l e , T o o s l o w .

これは、世界が知る世界に冠たる日本の特技です。

しかし国民は十分な教育水準と、少なくとも世界では優れた品性と、
充分過ぎる工業力を有しています。

ただ残念なことに、日本の民衆が統治変革を主導にした経験は、
歴史上皆無です。

ところが幸いなことに、世界に冠たる借金大国でもあります。

やがて来るべき時がやってくる。最早疑う余地のない現実です。

至近未来の日本は、蔽い難い衰退を予見します。

ですが、戦後復興の成功体験や、20年に及ぶデフレ体験にも

何とかなったと、国民は至って楽観的です。いや、これに関し、
その様に仕向けられている懸念があります。

今後、この楽観が通用するほど、生易しい衰退ではありません。

この時に至っても、何もしない国民だとは、信じたくありません。

従って、日本は地動説社会への最短距離、入口に位置しています。

欧州社会EUは征服、被征服ではなく、国家統合を世界史初の実験中です。

ですが、EUと称する国家統合実験は、社会の安定性に欠けます。

その最たる問題点は、国家間の格差の発生です。

各国の国民性（品性含む）、工業力の発展段階など、個人の能力差が
埋め難く生じる如く、国家間の経済格差、端的には貧富格差は、
救い難く生じます。この格差是正は至難の業でして、

抜き難い国益意識が統合の進展を常に揺さぶるでしょう。

欧州の知性が地動説社会を知るなら、外交、防衛、その他域外の対応を
統合に委ね、通貨発行権と共に経済運営は各国へ復権させるでしょう。
欧州社会には貧困の病が蔓延し、病の重篤な国民も見受けられます。

これは、「イスラム国」戦士を多く送り出すことが証明します。

欧州社会は、地動説社会へ変革する動機を十分に内蔵させており、世界の
先陣を走るエネルギーは充分ですし、欧州は民衆が統治変革した経験を
世界一豊富に有し、T o o s l o w ではありません。

従って地動説社会を知り得るなら、日本より早く統治変革を成し遂げる
可能性があります。

特に2015年窮状のギリシャ国民が、ある施策を受入れますと、

約10年で驚異的裕福国へ変貌できます。

では米国はどうでしょうか？

国民個人の自由意識が極めて強く、日本人から眺めると、
国民皆保険制度を否定する国民には、理解しがたものがあります。
しかしまあ優勝劣敗は、アメリカンドリームと尊ぶお国柄ですから、
仕方がないのかも知れません。

経済学の各分野が群れを成し、共産主義社会を滅ぼしたプライドが、
貧困の根絶にコンピュータソフトとは笑止千万、プライドを怒らし
反論するでしょうが、これには、IT屋さんも黙っていない筈です。
何しろ、八卦論争の世界一好きなお国柄でもあります。

また財金詐取階級の総本家・ウォール街の富豪たちは、金に糸目をつけず
あらゆる手を尽くし、地動説社会を葬る努力は想像を絶するでしょう。

この見世物は、一見の価値ある歴史的興業となるに違いありません。
それでも、欧州と日本の地動説社会の繁栄を目の当りにした時、

「天動説社会は地動説社会に敗れた」、と認識する知性は、
必ず米国に存在します。それを疑いません。

かくして世界は、貧困の病を根絶する世界史上に類のない文明を
築き始めます、と云う米国に関する創作をデッチ挙げます。

この順当な予測に反し、タイ王国が先陣を走る番狂わせも有り得ます。

根は仏教国、教育水準と品性において、他のアジア諸国より優れこそ
劣りはしませんし、他国の企業進出に負うが工業力も充分です。
軍のクーデターが常態を考え、タイ軍部が地動説社会を知り理解しますと
案外と先陣を走るかも。(小説・平成建国政権 のように)
故にアジアでは先陣を走る可能性は、日本とタイに絞られます。

さて、いかなる状況でも、社会の現状維持派と改革派の争いは、
避け難いと歴史が教えます。

ですが、次なる社会変遷には、流血を伴わない人間の英知を望みたいと
願っています。

◆本冊子のイラストは、ホームページ ”いらすとや” 作成者様の御許可により使用しています。

◆本電子配布版は、電子資料のまま自由に無償配布して下さい。
表紙とこの頁含む全頁コピー印刷に限り、自由に無償配布できます。
どちらも無償配布に限り自由ですが、著作権は放棄していません。

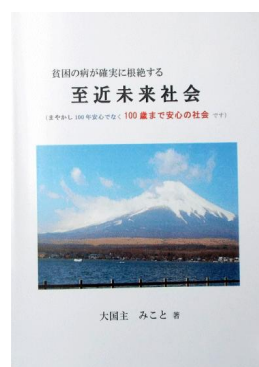
----- (印刷設定はB5)

CD付冊子入手方法のお知らせ

www.m-maison.com の連絡先から
メール送信してお尋ね下さい。

この電子配付版印刷物が閲覧できる所で
入手できる事もありますから、お尋ね下さい。

なおCD単体でも入手できます。



◆CD付冊子：表紙のみカラー、中身は白黒印刷です。
[1 1] [11-1] [1 2] と [技術 1] ～国家設計の全てまで省略し、
[あとがき] と [質疑応答] 07. は記載しています。
全編は、CDフォルダー内の 至近未来社会 をご覧ください。

◆付属CDの内容

CD内容説明.html

pdf フォルダー

_至近未来社会 A11

至近未来社会-電子配布版

国政参加瀬踏み配布資料

Eradication of poverty

html フォルダー

_至近未来社会-a11

世界に挑む平成建国政権

世界に挑む平成建国政権 後編

近未来の巨大恐竜企業

電子投票システム(特許公開公報)

国政参加必需ソフト フォルダー

会計ソフト-大蔵雷神

書類管理ソフト

coffee break フォルダー

シナリオ：雪の日の白狐 ほか

漫筆：ゲッキュウ鳥の話 ほか

極めて個人的な体験

下記の電子書籍ストアもご覧ください。

https://www.dlmarket.jp/manufacture/index.php?consignors_id=15855